

総合治療用電気刺激装置

G-TES[®] ジーテス

General Therapeutic Electrical Stimulator

■本体



■専用カートセット時




※商品改良のため予告なく一部仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

■仕様

種別:理学診療用器具低周波治療器(特定保守管理医療機器)

認証番号	228AGBZX00036000	電氣的仕様	
型番	G-TES1000	定格電源電圧	100-240[V](50-60Hz)
本体寸法・質量・付属品	幅365×奥行222×高さ95[mm] 約2.5[kg](本体) ベルト電極(腰2本(L1・S1)、大2本、小2本) ベルト電極用接続コード(3本(腰用、膝上用、足首用)) ベルト電極シート(大12枚・小12枚) パッド導子(大1個・小2個) パッド導子固定用バンド(大1本・小2本) ボトル(1個) / 電源コード(1本) 専用SDカード(1枚)	電源消費電力	60[W]
		電撃に対する保護の形式	クラスI BF形装着部
		最大出力電圧	138[V]
		最大出力電流	48[mA]
		出力波形	指数関数的漸増波
		パルス幅	56-260 μ Sec
		タイマー	最長50分
		導子温度	最高41 $^{\circ}$ C(冷感緩和機能)
オプション	専用カート		

△危険

 次の患者には使用しないこと。

- ・ペースメーカーなどの体内植込み型医用電気機器を装着した患者
- ・その他、医師が不適当と診断された方

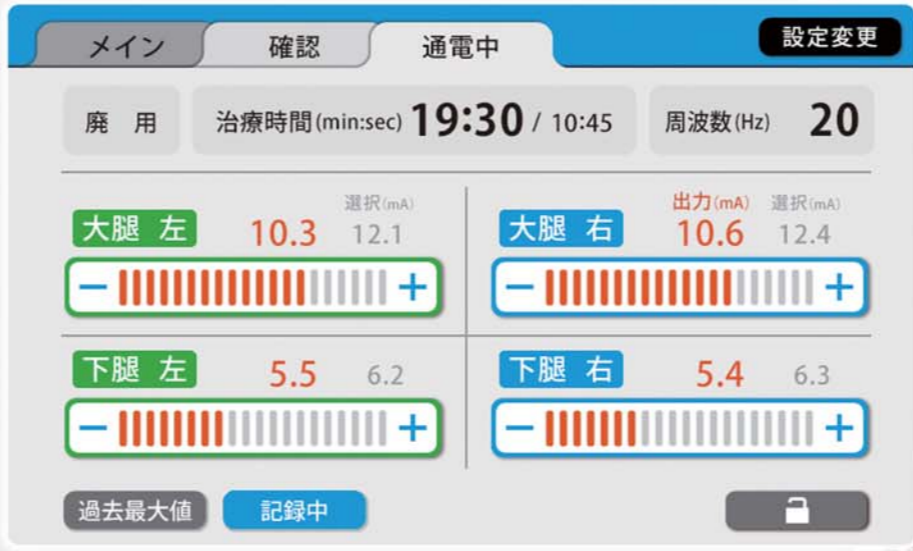

株式会社 ホーマイオン研究所
 オハヨーニ サンキュー
 東京都渋谷区神泉町17-2  **0120-0842-39**



ホーマイオン研究所 公式HP
<http://www.homerion.co.jp/>

発売元

 **HOMER ION**



G-TES
General Therapeutic Electrical Stimulator

リハビリテーションにおける 「総合電気刺激装置」

「スムーズ」で「快適」な 操作性を追求



タッチパネル 感圧式タッチパネル採用で直感的で優れた操作性を実現。



液晶LCD

見やすく、操作しやすい
7.0インチワイド液晶モニター。



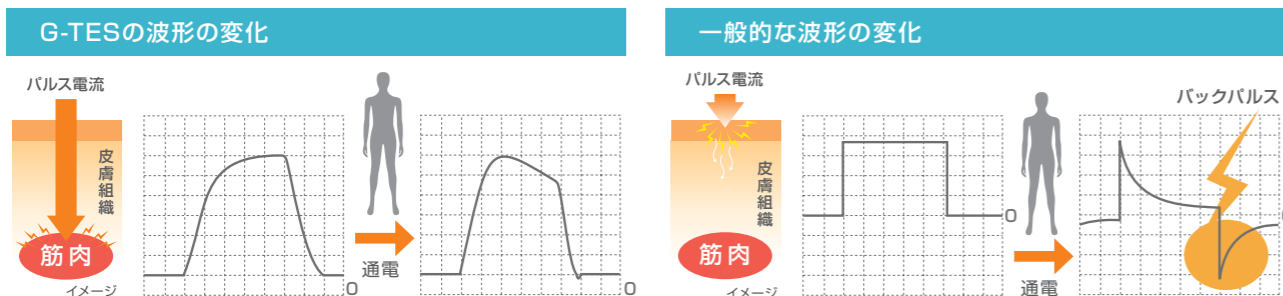
情報管理

患者の実施記録や
本体・電極情報の管理。

医療機器 国際規格

〈IEC 60601-1 Ed. 3.1:2012〉対応

独自波形による圧倒的通電効率



さらに進化した ベルト電極



ヒーター採用

ベルトにヒーターを組み込む事で
冬場の使用でも快適。



※画像はヒーターのイメージです。

衛生対策&経済性

シリコンゴムの採用や肌に直接触れる電極シートを脱着式にしたセミディスク採用で衛生対策及び経済性を向上。



ベルト電極を腰、大腿、足首に巻き電気を流す事で、電気が筒の状態となって下肢全体に流れます。

※商品改良のため予告なく一部仕様を変更することがありますので、ご了承ください。

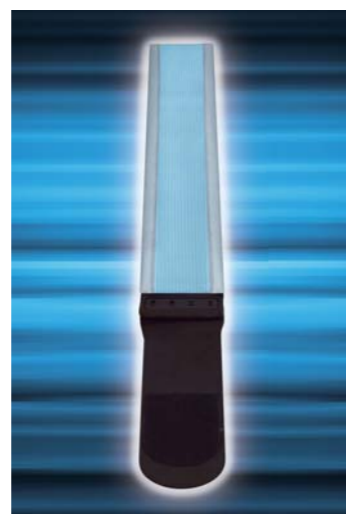
下肢すべての筋肉を動かす 全く新しい電気刺激

ベルト電極式骨格筋電気刺激法

B-SES Belt electrode -
Skeletal muscle
Electrical
Stimulation
ビーセス

運動耐容能とADLを向上

ベルト全てが電極となっており、脚の周囲に巻きつけることで、電気が筒の状態となって下肢全体に流れます。また、電極面積も非常に大きくなるため、一カ所あたりの電位分布が分散され、痛みを感じずに強い筋収縮を行えるようになりました。更に、体内の70%の筋肉を占めている下肢全てを動かすことで、エネルギー消費を高め、効果的な運動代用も行えます。



筒状に流れる電気で、下肢全体を一度に電気刺激できます

※B-SES (ビーセス) とは、Belt electrode Skeletal muscle Electrical Stimulation (ベルト電極式骨格筋電気刺激法) の略称です。

筋力トレーニングと有酸素運動を目的別に実施

廃用 (筋力トレーニング)

20Hzの電気刺激で筋を連縮させ、強い筋収縮を誘発します。血中乳酸濃度を高めて下肢全ての筋力を増強、および筋量を増大できます。

代謝 (有酸素運動)

総筋肉量の70%を占める下肢全てを、4Hzの電気刺激で連続的に大きく動かすことでエネルギー代謝や糖代謝を亢進します。

今後求められる高度な リハビリテーションへの訴求

リハビリテーションの現場では、より難渋する患者への対応が求められる一方で負荷が思うようかけられない現状が多くあります。

- 1 重度の循環器・呼吸器疾患に対しても他動運動のため動悸や呼吸困難を伴わずバイタルも安定して運動が行える
- 2 ICUでの鎮静状態など随意運動が困難な症例でも、筋萎縮予防や術後高血糖を抑制する
- 3 整形術後免荷を伴う場合や起立性低血圧症で自重を掛けられない場合でもベッド上で安全に運動が行える
- 4 麻痺や寝たきりで既に筋力や随意性が低下した患者への運動
- 5 疼痛が強い、意識障害など筋収縮が入りにくい症例への対応
- 6 透析中の運動や運動モチベーションが低下した患者への対応

「G-TES」は、ベッドに寝た状態でも安全に運動が行えます

「B-SES」を採用する事により、有酸素運動から筋トレの高い運動負荷まで、症例に合わせた運動をベッド上で安全に実施することができます。従来アプローチに難渋してきた患者へのもう1つの選択肢となる可能性があります。



パッド導子を使用する事で多彩な
リハビリテーションの要求をサポートします

使用目的

神経筋再教育・促通

筋力強化

痙性抑制

侵害受容性疼痛

神経因性疼痛

筋緊張の緩和

血行促進

